

庄原市行政評価シート

令和 **元** 年度評価

事務事業名	比婆いざなみ街道マラニック大会実行委員会負担金		
実施期間	平成 29 年度 ~ 平成	年度 (終期の設定のない場合は、終期を空白)	所管課
			いちばんづくり課

予算科目	会計	01 一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費
	目	02 企画費	事業	0409 比婆いざなみ街道物語推進事業		

対象者	市民・市外在住者	対象者数など	不特定多数
根拠法令・計画等	比婆いざなみ街道物語【庄原市北部資源活用計画】		
HPアドレス	http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/2017/02/izanamikeikaku2902_1.pdf		

実施目的	比婆いざなみ街道の知名度向上、多様な地域資源の連携を促進する仕掛けとして、比婆いざなみ街道全線を会場としたマラニック大会を開催し、比婆いざなみ街道を連携軸とした地域資源のブランド化と地域経済の活性化及び沿線住民連携の機運醸成を図る。
事務事業の概要	主催者:比婆いざなみ街道マラニック実行委員会 事務局:いちばんづくり課 開催日:令和元年11月上旬(予定)

年度別実績概要	
平成 28 年度	
平成 29 年度	50kmの部…88名(出走率85.4%、完踏率88.6%) 10kmの部…141名(出走率70.5%、完踏率96.5%) ※雨天のため、出走率が低かった
平成 30 年度	66kmの部…149名(出走率92.0%、完踏率88.6%) 11kmの部…186名(出走率90.7%、完踏率100%) 第2回目となる大会は、335名(昨年比1.46倍、市外参加率76%)の参加を得て、比婆いざなみ街道沿線の景観、食及び文化などの地域資源の活用や魅力の再発見、住民との交流促進、街道の知名度向上が図られた。 課題としては、地元への大会浸透、安全・安心な拠点施設の選定、地元協力が得られやすいコース設定などが挙げられる。 今後の方向性は、課題を克服しつつ比婆いざなみ街道沿線の資源を最大限活かした地域ブランディングを進めたい。

実績指標 (単位:千円)

事業費 (インプット)	項目	内容	H 28	H 29	H 30	合計
	事業費	負担金	マラニック大会実行委員会負担金		2,552	1,698
						0
		事業費計	0	2,552	1,698	4,250
財源	国県補助金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源		0	2,552	1,698	4,250

実績 (アウトプット)	指標名称	単位	基準値	H 28	H 29	H 30	合計
	1	参加人数	人			229	335
2							0
3							0
成果 (アウトカム)	1	経済波及効果額	千円		13,194	19,301	32,495
	2						0
	3						0

備考	
----	--

事務事業名	比婆いざなみ街道マラニック大会実行委員会負担金	所管課	いちばんづくり課
-------	-------------------------	-----	----------

評価項目	所管課評価	市民意見	評価委員会	評価分布			
分布は、A:+1,B:0,C:-1で総回答数で割り、小数点以下四捨五入。ただし、A-C又はC-AがBより多い場合はA',C'に補正する				市民意見		評価委員会	
優先度	A	A	B	分布	平均	分布	平均
A 同分野の他の事業と比較し、優先度が高い事業である。				3		3	
B 同分野の他の事業と比較し、優先度は中くらいの事業である。				2		4	
C 同分野の他の事業と比較し、優先度が低い事業である。				0	1	0	0
認知度	B	A'	B	分布	平均	分布	平均
A 対象者以外にも、おおむねの内容は知られている事業である。				3		0	
B 対象者には、おおむねの内容は知られている事業である。				1		7	
C 一部の者を除き、事業があることすら知られていない。				1	0	0	0
有効性	B	B	B	分布	平均	分布	平均
A 費用に対して、効果・成果が高い事業である。				1		0	
B 費用に対して、効果・成果が中くらいの事業である。				4		7	
C 費用に対して、効果・成果が低い事業である。				0	0	0	0
受益者満足度	A	B	A	分布	平均	分布	平均
A 受益者(対象者)は、満足している事業内容である。				0		5	
B どちらともいえない。				1		2	
C 受益者(対象者)が、満足できない事業内容である。(改善要望がある ほか。)				0	0	0	1
市民(納税者)納得度	B	B'	B	分布	平均	分布	平均
A 目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外も納得できる事業である。				2		1	
B どちらともいえない。				2		5	
C 目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外は納得できない事業である。				0	1	1	0
代替性	B	B	B	分布	平均	分布	平均
A 収益性や技術面から民間での実施が難しく、市が実施すべき事業である。				1		0	
B 民間での実施も可能であるが、公共性・公平性などから市が関与すべき事業である。				3		7	
C 市の関与は委託や助成とし、民間等での実施を検討すべき又は市が関与する必要はない事業である。				1	0	0	0
まちづくり基本条例適合性	B	B	B	分布	平均	分布	平均
A 市民(団体等を含む。)の自立を促進する事業である。				0		0	
B 市民の自立促進までは期待できないが、条例の趣旨(市民が主役のまちづくり)に沿った事業である。				4		7	
C 条例の趣旨に沿った実施形態となるよう、手法・内容を見直すべき(終了を含む。)事業である。				1	0	0	0
所管課評価	拡充して実施						
評価視点	マラニック大会参加者やスタッフ、地域住民等の声をヒントとした地域資源の掘り起こしをさらに進めるとともに、大会を通じて培われたノウハウを最大限活かし、次なる比婆いざなみ街道の活用策につながる取り組みを行って行く必要がある。						
所管課が課題と考える内容	情報発信力の弱さ、住民の関心の低さ、二次交通アクセスの不足、マーケティング・プロモーション不足						

市民意見(プラモニ)		※市民意見は、意見数集計のみを評価とします。(プラモニとしての総括評価はありません。) ※全意見は、ホームページに掲載しています。				
意見数分布	現行どおり	拡 充	縮 小	終 了	その他の見直し	総回答数
	3	1	0	0	1	5
主な 意見	【現行どおり】	<ul style="list-style-type: none"> ・拡充したい点は何なのか判らない。 ・参加者の意見を改善点に反映させる等の工夫により、より充実させて頂きたい。 ・市北部の一部エリアでの行事に感じる。市全体として盛り上がり繋がるよう、更に尽力をお願いしたい。 				
	【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> ・マラニック大会の知名度は、まだまだ低いと思います。 ・毎回の大会での反省を次回へフィードバックしていけば少しずつ改善されていくのでは、と思います。 				
	【その他の見直し】	-				

事務事業名	比婆いざなみ街道マラニック大会実行委員会負担金	所管課	いちばんづくり課
-------	-------------------------	-----	----------

行政評価委員会評価 拡充して実施 ※行政評価委員会の摘録(会議内容)は、ホームページに掲載しています。

総括意見

「比婆いざなみ街道」、ひいては「庄原市」の広報機会として効果的な事業である。
 開催回数は今年度3回目とまだ浅いこともあり、市の財政支出を「現行どおり」とし、事業の「拡充」を望む。
 今後とも事業の課題把握に努め、次の点を含めたより良い運営のため、常に検討と改善を図りながら事業を継続されたい。
 ①市の一部地域での行事となっており、市全体事業と感じられない。市内全域で事業を盛り上げる気運の醸成を図るため、コース対象外地域の事業所・団体がボランティアや出店しやすい環境の整備。
 ②資金面だけでなく、事業の拡がりを図るためにも、積極的なスポンサー提携や、参加者等へ配布する冊子へ庄原市内事業所の自社宣伝や従業員募集等掲載することによる広告宣伝収入の実施。

※委員会における最終的な評価として総括したものであり、最も分布の多い評価を優先するものではありません。

評価分布	現行どおり 3	拡充 3	縮小	終了	その他の見直し 1
------	------------	---------	----	----	--------------

各委員の意見

【現行どおり】

②市域の一部の事業となっていることもあり、開催する地元の負担も多く、拡充することは難しいと思われる。そうした中で、これまで2回の開催と開催回数も浅く現行どおりとすることが望ましい。

④関連企業からのスポンサー提携を積極的に行った方が、事業が拡大すると考える。よって現行どおりの財政支出を行いながら、スポンサー提携による事業の拡大が望ましいと考える。

⑦対象者は限られるが、庄原市のPRという面ではよい事業であり、費用も参加費と市からの負担金で賄え、スポンサーを募る必要がない点からも続けやすい事業である。プラモニにも意見があったが、現時点では市の一部地域だけの行事であり、市全体の事業として感じられない。「比婆いざなみ街道」と銘打つ以上、大幅なコース変更は難しいだろうが、コースに入っていない地域へも何らかのメリットがあればいいと思う。出店やエイドへ協力する団体として、コース外の地域にある事業所や団体の参加を募ってもいいのではないかな。

【拡充】

①この大会は庄原市の食や景観などの魅力を発信することを目的に始められたもので、地域活性化を図るためには有効な事業と思う。しかし、比婆いざなみ街道やマラニック大会が広く市民に浸透していないことも事実であり、今後住民への浸透を図り地域の魅力発信のため事業拡充が適当と思う。

③本大会は「比婆イザナミ街道」を全国に広め知名度を高めるための手段と捉える。マラニック大会への幅広い参加者を通じて庄原の魅力を発信し観光効果と定住効果を高める一助となるよう願う。多くの参加者を募るためには内容の検討と改善策が必要である。また、本来の目的を達成する為には継続が必要で、もっと市民が関わりを持たないと効果は見えてこないと思います。最小限の経費でもって成功に導く努力がうかがわれる。

⑤比婆いざなみ街道を庄原市の宝として、帝釈峡に並ぶもうひとつの観光資源として、マラニックという手段を使い、多くの方の認知度の向上を図るのは、素晴らしいアイデアだと考えます。
 それを踏まえれば、あくまでも「比婆」にこだわり、「熊野神社」にこだわり、コースは毎回「同じ」にこだわるのが良いのではないのでしょうか。このことによって、リピーター参加者のコースへの愛着、地域産品の愛着、等々生まれるのではないのでしょうか。
 コースとなった地域の参画はもちろんのこと、庄原市内全域からのボランティアや出店がしやすい環境を整えてたり、所管課が課題ととらえている内容は市民の力(知恵・技術)を借りて解決しようとすればその時点で関心も高まるのではと思います。

【その他の見直し】

⑥参加者からは好評を得ており、地域のイメージアップに役立っている点は高く評価するが、地域のボランティアスタッフや、市職員の負担が大きすぎるのではないかな。今年が3年目ということで、せつかく2年間種をまいたところでありすぐに終了すべきとは思わないが、自治振興区やエイドスポットのスタッフの意見をよくフィードバックして、よりよい運営を模索していただければと願う。

今後の事業実施の方向性 拡充して実施

詳細	いざなみマラニック2020～第4回比婆いざなみ街道マラニック大会～の開催日程・コース・内容等については調整中
備考	当初予算額 令和2年度：1,400千円 令和元年度：1,400千円